

環境社会配慮ガイドライン 運用面の見直し

第10回ワーキンググループ

国際協力機構

審査部

注：本資料はワーキンググループ会合当日の議論のために用意された資料であり、ワーキンググループの検討結果を反映させたものではありません。

環境社会配慮の手続き

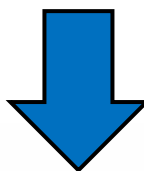
カテゴリB案件のうち助言委員会が助言を行う場合の対応

2.7 環境社会配慮助言委員会による助言

1.環境社会配慮助言委員会は、カテゴリA案件及び**カテゴリB案件のうち必要な案件について**、協力準備調査においては環境社会配慮面の助言を行い、環境レビュー段階及びモニタリング段階では報告を受け、必要に応じて助言を行う。また、開発計画調査型技術協力においては、本格調査段階において環境社会配慮面の助言を行う。なお、事業の特性等を勘案し必要に応じて臨時委員の参画を求める。

これまでの運用では以下のような課題があった。

「カテゴリB案件のうち必要な案件」について助言委員会の対応が明確でない



助言委員会での対応を明確にする必要あり。

ガイドライン上のカテゴリB案件報告書要求水準

3.1 協力準備調査

3.1.2 プロジェクト形成

7. JICAはTORに従い、カテゴリAプロジェクトについてはEIAレベルで、カテゴリBプロジェクトについてはIEEレベルで、マスタープラン調査の場合はIEEレベルで、環境社会配慮調査を行い、環境緩和策(回避・最小化・代償含む)やモニタリング及び環境社会配慮実施体制の案を作成する。

1.3 定義

17. Initial Environmental Examination(IEE)レベル」とは、既存データなど比較的容易に入手可能な情報、必要に応じた簡易な現地調査に基づき、代替案、環境影響の予測・評価、緩和策、モニタリング計画の検討等を実施するレベルをいう。

「カテゴリB案件のうち必要な案件」

JICA webサイト公開中のカテゴリB案件情報を活用

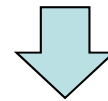
http://www.jica.go.jp/english/our_work/social_environmental/id/index.html

Afghanistan

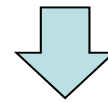
Project Name	Scheme	Category	Report	EIA, EPC, RAP, IPP	Result of Review	Result of Monitoring
The Project for Development of Water Supply Facilities in Dehsabz South Area	GA	B	-	-	-	-
The Project for Improvement of existing Bamyan Airport	GA	B	-	-	-	-
The Project for Rehabilitation and Expansion of Aircraft Parking Aprons at Kabul International Airport	GA	B	-	-	-	-
The Project for Rehabilitation and Expansion of Aircraft Parking Aprons at Kabul International Airport (Phase2)	GA	B	-	-	-	-
The Project for Rehabilitation of Community Infrastructure in Nangarhar	GA	B	-	-	-	-
The Project for Rehabilitation of Small Irrigation Facilities and Village Accessibility in Dehsabz Area, Kabul Province	GA	B	-	-	-	-
The Project for Strengthening Security in Kabul International Airport	GA	B	-	-	-	-

「カテゴリB案件のうち必要な案件」 の助言委員会での対応(案)概要

公開中のカテゴリB案件情報より、助言が必要と考えられる
案件について助言委員が理由と共にJICAに連絡



JICAは委員長と確認・相談の上、全体会合での議
題としての採否を検討



必要と判断された場合、審査部(必要に応じ業務主
管部)より案件概要等を説明(全体会合)



更に説明が必要な場合、
業務主管部より再度説明(全体会合)

「カテゴリB案件のうち必要な案件」 の助言委員会での対応(案)フロー図

